

令和元年度6月補正予算
森林環境譲与税を財源とした事業について

令和元年 8 月 2 日
日田市林業振興課

令和元年度6月補正予算事業一覧

番号	事業名	使途区分
1	(新) 森林環境譲与税基金管理費	—
2	(新) 森林経営管理推進事業	①森林整備
3	豊かな森づくり担い手育成事業	②人材育成・担い手確保
4	(新) 林道巡視維持改善事業	①森林整備
5	日田材普及啓発事業	③木材利用の促進
6	地区公民館整備事業	③木材利用の促進

森林環境譲与税を財源とした事業について

(単位：千円)

事業名	1. (新) 森林環境譲与税基金管理費	事業費	82,962
-----	---------------------	-----	--------

【事業内容】

今年度から譲与税が市町村へ譲与されるが、譲与税の用途は、法令上「市町村が実施する森林整備等」に限定されるとともに、用途の公表が義務化されるため、毎年度の譲与額を一般財源と区分し、経理する必要がある。そのため、「森林環境譲与税基金」を設置し、適切な基金管理を行いながら、毎年度の譲与額を考慮して森林整備等に必要な(充当)事業費を計上していく。

また、譲与税の用途を明確にするため、毎年度の譲与税全額を基金に積み立てた後、森林整備等の事業へ充当することから、森林環境譲与税基金から取り崩し、一般会計へ繰入れを行う。

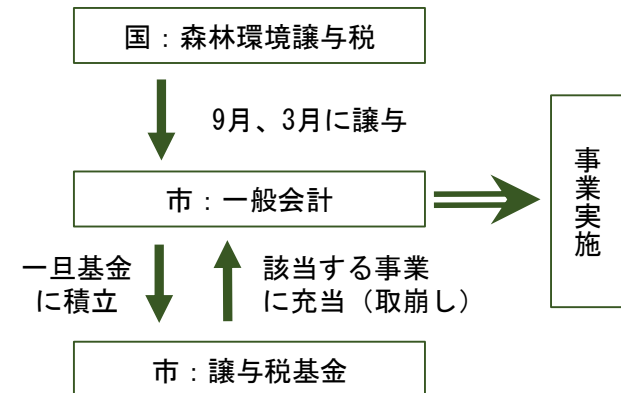
ただし、譲与税は、後年度以降の森林整備・調査等に備え、基金に留保することが可能であることから、今後、連絡協議会において意見を伺いながら、譲与税の用途を定めるため、譲与税の一部を積み立てたままとする。

●森林環境譲与税基金積立金 82,962千円

◆基金充当事業

森林経営管理推進事業	豊かな森づくり 担い手育成事業	林道巡視維持 改善事業	木材利用の促進		基金 (残額：留保分)
森林資源解析・未整備森林調査・意向調査・協議会運営	研修支援・奨励金・安全対策	林道巡視維持改善	日田材普及啓発事業	三花公民館木造木質化	令和2年～森林整備等に備え積立
34,043千円	4,392千円	3,028千円	1,638千円	15,000千円	24,861千円※

※森林経営管理推進事業のうち、森林資源解析の令和2年度債務負担行為17,380千円に活用



森林環境譲与税を財源とした事業について

(単位：千円)

事業名	2. (新) 森林経営管理推進事業	事業費(譲与税充当額)	34,043
-----	-------------------	-------------	--------

【事業内容】

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする森林経営管理法が平成31年4月に施行されたことに伴い、適切な森林管理が行われていない森林の把握や現地調査、また森林経営に関する、森林所有者への意向調査等を行う。

①森林資源解析業務

業務内容：既存の航空レーザー計測データ(市南部地域約36,000ha)を活用した森林資源解析を委託。解析内容は、樹木の位置・高さ・直径・材積を算出することによる過密林分情報や、材・ヒキ・広葉樹などの林相区分情報、また、標高・傾斜・既存路網等の判読による林業経営適・不適森林の情報等。取得した情報をGISに搭載し、未整備森林の把握等に活用。

②未整備森林調査業務

業務内容：現地踏査による生育状況や路網整備状況の調査、経営管理方法(施業種、実施時期等)の提案等及び現地調査に必要な路網の修繕。

③意向調査実施事業

事業内容：経営管理が行われていない森林の所有者に対し、今後の森林の経営・管理についての意向調査。

④日田市森林整備推進連絡協議会の開催

開催目的：関係機関連携の下、森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関し、情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等。

⑤新たな制度運用に必要なシステム整備

整備内容：森林情報を効率的に把握するためGISシステム整備。

森林環境譲与税を財源とした事業について

(単位：千円)

事業名	3. 豊かな森づくり担い手育成事業	事業費（譲与税充当額）	4,392
-----	-------------------	-------------	-------

【事業内容】

森林環境譲与税を活用し、担い手の確保・育成を行うため、林業就業希望者に対する支援や安全対策、キャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。

○林業研修支援事業

- ・（新規）中高年移住推進給付金の創設

業務内容：UIターンによる林業就業を促進するため、アカデミー研修生（国給付金1,375千円/年の対象外45～55歳）に対し、安心して研修に専念できるよう給付金(500千円/年)支給。加えて、県が500千円支給し、合計1,000千円給付（そのほか、25千円を事務費として、森林ネットへ助成）

事業費：525千円（譲与税充当額）

- ・アカデミー研修生への交通費助成（対象者：4→3人（日額1,000円）） 事業費：600千円（譲与税充当額）

○林業労働者安全対策事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2）

- ・防護衣(上限5千円→9千円)・安全靴(上限2.5千円→3千円)の購入に対する助成 事業費：1,380千円（譲与税充当額）
- ・空調服・空調ヘルメットの購入に対する助成 事業費：255千円（うち譲与税充当額127千円）

○（新規）林業就業者奨励金事業

業務内容：国が実施するフォレストリーダー(FL：林業就業5年以上対象)又はフォレストマネージャー(FM：就業10年以上対象)の研修修了者に対し、林業就業定着支援奨励金を支給。

FL(現場管理責任者)100千円、FM(統括現場管理責任者)150千円

事業費：950千円（譲与税充当額）

○造林作業新規参入者育成支援事業（造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、造林OJT研修を行う経費に対する助成)

事業費：1,620千円（うち譲与税充当額810千円）

森林環境譲与税を財源とした事業について

(単位：千円)

事業名	4. (新) 林道巡視維持改善事業	事業費 (譲与税充当額)	3,028
<p>【事業内容】</p> <p>森林環境譲与税を活用し、未整備森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道を1路線ごと巡視することで、林道150路線の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈りや小規模な落石除去などの軽作業を行う。</p> <p>事業名 : 林道巡視維持改善事業業務委託 委託先 : 日田市シルバー人材センター 委託内容 : ・2人1組、月15日、9時～16時 ・林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。</p>			

(単位：千円)

事業名	5. 日田材普及啓発事業	事業費 (譲与税充当額)	1,638
<p>【事業内容】</p> <p>県及び市の森林環境譲与税を活用した事業として「おおいた材利用促進協議会」が実施する「おおいた材プロモーション活動支援事業」が新たに実施される。そこで、県及び参加自治体で本協議会の運営費等の支援(負担金)を行うもの。</p> <p>(1) おおいた材PR活動支援事業</p> <p>①国内5拠点(東京、大阪、愛知、北九州、福岡)の木材会社等と連携し、販売拠点の設置(おおいた材ブース)にかかる経費や大規模イベントの出店にかかる経費の助成。 ②販売拠点の営業員等に対する県内での林業・木材産業に関する研修会の開催経費の助成。</p> <p>(参加自治体：7自治体) 大分市、中津市、日田市、杵築市、佐伯市、豊後大野市、九重町(5/20現在) (負担金割合) 各自治体に交付される森林環境譲与税の割合によって、負担金額を算出。</p>			

(単位：千円)

事業名	6. 地区公民館整備事業	事業費 (譲与税充当額)	15,000
<p>【事業内容】</p> <p>公共施設の木造木質化の促進のため、三花公民館整備(新築工事)に森林環境譲与税を活用するもの。 三花公民館新築工事(予算額)159,000千円のうち、譲与税を財源とした事業の対象経費は、木工事費・木材料費部分である。</p>			